



月刊「にじのはし」49号
(令和3年7月号)

今年もいよいよ夏本番を迎えました。
一部の地域に大きな被害をもたらした先日の豪雨のように、近年の夏は台風の他に、集中豪雨やゲリラ豪雨による都市部の浸水が増えています。ご家庭でもぜひこの機会に、

防災や避難対策を見直して頂ければと思います。吹田市は、「洪水ハザードマップ」を公開しており、れいんぼーは浸水予測がない地域とされていますが、市内でも浸水3メートルが予測される場所もありますので、ぜひ一度ご確認ください。

さて、子どもたちの間で、プール授業や帰省など、夏休みの話題が出るようになりました。れいんぼーでは、今年も夏休みのおでかけを見送らざるを得ませんが、新しいプログラムや、いつもよりも時間をかけた工作や料理、お楽しみ会などを用意し、楽しい夏の思い出を作りたいと考えています。今号では6月の活動の様子を振り返ります。どうぞお楽しみください。



短冊に七夕の願いを書きました。



6月のお誕生日会

6月24日(木)に、6月生まれの子2名のお誕生日会を開催しました。

お誕生日ケーキのろうそくの火は、感染対策のため、うちわで消していますが、何回あおいだら消せるかに挑戦したり、また、その様子を息をのんで見守る子や、「がんばれ!」と応援する子がいて、お祝いすること、

されることを、それぞれが体験できました。

お誕生日の子の紹介曲リクエストは、カナリアの「KING」とBOYS AND MENの「進化理論」で、おやつタイムにも流すことで、黙食の時間に彩りを添えました。恒例になった「なにがでるかな」とプレゼントタイムの後は、「風船運びリレー」で盛り上がりました。

ペアになって、それぞれのうちわで風船を挟み、8の字のコースに沿って運んで、次のペアにパスをするゲームで、相手と息を合わせて風船を割らないように進むという、バランス感覚と調整力が問われるゲームでしたが、みんなとても上手にできて驚きました。





6月の活動プログラムより

6月の**工作プログラム**では、磁石の反発を利用した、にげろモンスターというおもちゃを作りました。モンスターが近づくと、磁石の反発で逃げるのですが、それぞれがアレンジして、ライオンに追いかけられるウサギや、マンションに追いかける自分、など、ユニークなデザインを考え、終わりの会で発表してくれました。

料理プログラムでは、手作りアイスクリームを作りました。砂糖・生クリーム・牛乳・バニラエッセンスを袋に入れ、氷と塩の反応で固まる様子を観察し、よく振ってなめらかなアイスクリーム状にします。材料の変化を楽しみながら、美味しいアイスクリームを頂きました。

英語プログラムは、「こんな風にするよ」という説明で使う、「Like this.」というフレーズを使って、道具の使い方がわからなくて困っている人に英語で使い方を説明してあげる体験をしました。

ゲーム大会・運動プログラムでは、いくつか新メニューも加えて楽しく活動しました。じゃんけん
で負けるごとに足を開いてゆく、あいたたじゃんけんや、両足を上げたままお尻で進むお尻歩きレース、しんぶん島の他、フラフープくぐりやくもの巣チャレンジなど、身体を使った遊びをたくさん楽しみました。**ドラムレッスン**では、先月に続いてドラムセットを離れてリズムの基礎を学び、**自由あそび**では、新しいミニカーコースや書籍を導入し、ごっこ遊びで使うための道具を**自由工作**で作り、友達と関わって遊びました。

